

第11回運営会議

平成30年7月5日(木) 13:30~13:50

灘崎公民館 第1・2研修室

参加者: 33名+3名

(オブザーバー)

○開会挨拶: 庵谷会長

1、運営委員の異動について

2、前回(H30、3月)第7回シンポジウムの感想・意見等

テーマ 在宅診療への取り組みについて

- ・地域の訪問診療の状況が把握できてよかった。
- ・一般の方にもわかりやすい内容だったのではないか。
- ・もっと訪問看護師やケアマネに参加してほしいので、広報の方法を検討して行くべき。
- ・今後はさらに内容も盛り込み、年1回あるいは隔年で開催を。

3、本日の第8回シンポジウムについて

テーマ 『北児島地域における防災について』~私たちの町で暮らし続けるために~

司会: 西崎・橋本(岡山光南病院 BCP 担当)

○今後の予定

平成30年10月4日(木)

『在宅における「食」への支援』

在宅での食の支援について積極的に介入している大阪のSTからの講演

平成30年12月6日(木)

拡大運営委員会 この1年間の反省と次年度に向けての相談

平成31年3月以降のテーマの希望について

3題 提案あり

○ 「認知症と免許証返納について」

岡山市では認知症を支えるための取り組みをしているが、地域支援推進員を置いて取り組みを行っている。認知症になっても地域で過ごすための一つとして、認知機能の低下と免許証返納についての相談を受けるケースが増えている。ご本人の思い。家族も困るということで様々なケースがある。返納後の生活に困ることから地域でも関心が高い。関係者が認知症に関する事を地域の課題・自分の身近な問題として取り上げるきっかけとなってほしい。

講師: 岡山県警の担当者

交通安全体験なども 車での体験なども可能

○ 「症例発表」

多職種で困っている事や事例などについてグループワークで共有やケア会議のような実践研修会を開催してほしい

○ 「他の地域での連携システムについて」

シンポジウム発表をしてはどうか